

デジタル教科書構成案／地理的分野

第3部 第3章 第7節 北海道地方

第7節の問い 北海道地方の自然環境は、人々の生活や産業にどのような影響を与えているのだろうか。

評価規準例

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
北海道地方の冷涼な気候の特色を理解し、厳しい自然環境で暮らす人々の生活の工夫や、自然環境を生かして発展させてきた産業の特色を理解している。	冷涼な自然環境や火山の多い地形の特色を生かした産業の特色を、他地域との結びつきや厳しい自然環境を克服するための工夫などと関連付けて多面的・多角的に考察している。	北海道地方について、よりよい社会の実現を視野に、冷涼な自然環境を生かした人々の生活や産業の特色や工夫に関心を持ち、主体的に追究しようとしている。

展開例

項目	学習課題	本時の目標	指導のポイント
1. 北海道地方の自然環境	北海道では、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか。	(1) 日本の北端に位置し、広大な面積を持つ北海道では、独特な地形や景観がみられることを理解できる。 (2) 亜寒帯に属する寒冷な北海道の気候について、地域による違いが生じる理由を考察できる。	・北海道の山脈や山地、平野の名称を理解させる。 ・北海道の気候の特色を地形や海流の特色を踏まえて理解させる。 ・北海道地方と九州地方の地形や気候を比べて、共通点と相違点を説明させる。
2. 雪と共にある北海道の人々の生活	北海道の人々は、雪をどのように克服したり、利用したりしているのだろうか。	(1) 北海道で行われている、雪に備える工夫や雪を生かした取り組みについて理解できる。 (2) 雪が人々の生活にどのような影響を与えているか考察し、説明できる。	・北海道の厳しい冬の寒さや雪に対する備えについて理解させる。 ・雪を観光資源やエネルギー源として活用している取り組みを理解させる。 ・雪が人々の生活にどのような影響を与えているか考察させ、説明させる。
3. 厳しい自然環境を克服してきた稲作	温暖な気候の下で行われる米作りが、寒冷な北海道で盛んに行われているのはなぜだろうか。	(1) 北海道で米の生産が盛んになった経緯を、開拓の歴史を踏まえて理解できる。 (2) 北海道で行われている土地改良や品種改良の取り組みの必要性について、自然環境との関わりから考察できる。	・石狩平野は、屯田兵などによる開拓や、泥炭地の土地改良によって日本有数の米どころになったことを理解させる。 ・泥炭地が広がっていたことや、味のよい米を開発する背景には、北海道の冷涼な気候が関わっていることを考察させる。
4. 自然の恵みを生かす畑作や酪農、漁業	北海道で、畑作や酪農、漁業が盛んになったのはなぜだろうか。	(1) 北海道で生産が盛んな農産物と漁獲量の多い水産物を理解できる。 (2) 北海道で畑作や酪農、漁業が盛んになった理由について、自然環境との関わりから考察し、説明できる。	・北海道の生産量が全国の上位を占める主な農産物と水産物を理解させる。 ・北海道で畑作や酪農、漁業が盛んになった理由を、冷涼な気候や沖合の海流を踏まえて考察させる。

<p>5. 北国の自然を 生かした観光業</p>	<p>北海道では、観光業をどのように発展させてきたのだろうか。</p>	<p>(1) 北海道では、豊かな自然や新鮮な食べ物を生かした観光業が盛んであることを理解できる。</p> <p>(2) 北海道の観光業の持続可能な発展に向けて必要なことについて主体的に追究できる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道には魅力的な観光地が多いことと、観光客が増えた理由について理解させる。 ・北海道を訪れる外国人観光客が増加している理由を、北海道の自然環境の特色から考察させる。 ・環境を保全しながら観光業を発展させるための取り組みについて、主体的に追究させ、説明させる。
----------------------------------	-------------------------------------	--	---